

(医療・福祉の充実－6)

癒し憩い画像データベース
独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター
<http://iyashi.midb.jp/>

〔概要〕

医療分野で「自然界の美しい情景・音・生命力には人を癒す力がある」という研究に基づき、時と場所を問わずより多くの人に心の安らぎや落ち着きが得られるような静止画・動画を掲載・検索できるウェブサイト。 画像総数 102588 枚、植物の種類:2205 種、動画数:4093 個 (2009 年 12 月現在)

九州ウェブサイト大賞 2009「審査委員特別賞」受賞。

〔コラム〕

現在、日本では 2 人に 1 人は“がん”に罹患し、3 人に 1 人は残念ながら、亡くなってしまいます。一方、医学と医療の進歩によって、多くの患者さんが、長期にわたり生存しておられますが、再発や別のがんが発症することに、不安を感じています。そしてこれらの不安や諸々の心配は、ご家族や職場での不安ともなっています。がんやがん治療による肉体的な痛みはもちろん、がん患者さん等の生活の質 (QOL) の向上、がん患者さんの苦しみの軽減させるのががん治療の一環として、画像によるアプローチを試みました。インターネットというインフラが普及しつつあり、多くの人々に低コストでコンテンツを配信できるウェブサイトを活用し、自然界の美しい風景や、生命力を感じさせる植物や動物、歴史を感じさせる建物や、どこかでみた懐かしい風景などを配信し、見ている人がそれぞれの心の癒しとなれるような画像を見つけられるようにデータベースとして構築、発信するに至りました。

詳しくは、データベース宣言→ <http://iyashi.midb.jp/declaration.php> をご覧ください。

【工夫した点、苦労した点】

- 写真の著作権や二次利用を考慮し、写真はほぼ内部スタッフによる撮影、または賛同者からの提供により構成しています。
- 1日に登録される画像は、数十枚から数百枚もあり、1枚ずつ登録しているとはとても処理できないため、それらをスムーズに登録できるシステムを作りました。
- ユーザーが出来るだけ簡単に検索し、希望の画像にたどり着けるよう、検索・リンク機能を充実させました。内部では形態素解析機能にて語句を解析し、管理機能から入力した紹介文内の単語、分類単語などを高速に検索可能なシステムを構築しました。また、単に検索条件を登録するだけでなく、「四季の花々／癒しの言葉／時間の流れ／水の流れ／懐かしい風景／名所・旧跡／自然と動物」と、7つのテーマに沿って画像を分類し、なぜこれらの画像が心の癒しにつながっていくのかを説明し、登録だけでなく、大量

の画像の中から写真を見てもらうための編纂に力を入れました。

【利用者の反応】

- 学校等から教材への掲載素材としての利用申請が多数あり、病院施設の待合室への展示などにも利用されております。
- 当データベース内の画像を、九州がんセンター棟内の階段に、毎月その時期に合った季節の植物・催事等の写真を額に入れ掲示。院内の医療従事者（Dr・看護師）・患者さんからも好評いただいています。
- 院外の医療従事者（Dr・看護師）からも、仕事合間の気分転換・リフレッシュができると大変好評いただいています。

【アクセス数】

- サイトへのアクセス数（月平均）：約 50 万（総ページビュー）

【効果】

- 訪れたユーザーの中から、サイトの趣旨に賛同し、協力したいと自主的に画像を提供いただくことがあります。過去に乳がんを患っていた女性から同データベースの写真为背景に利用した「五行歌」を頂きました。植物や風景の写真为背景に歌を詠むことで気持ちの落ち着きを得られたとのこと。
- また、プロカメラマンを含む多くの写真好きの皆様から、画像の提供をいただいております。画像による癒しというコンテンツ作りに協力いただいております。
- 当サイトを元に作成した「癒しの画像集」を無償にて全国の拠点病院、ホスピスに配布したところ、大変よろこばれました。

〔制作費（うち公的な補助額）〕

約 300 万円

（癒し憩い画像データベースのホームページより）



（問い合わせ先）独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター 牛尾恭輔
〒811-1395 福岡市南区野多目 3-1-1
TEL:092-541-3231 e-mail: iyashi@midb.jp